



市民に開かれた議会を目指して

「市議会だより編集委員会」を設置

福井市議会は、昨年4月、議会の目指すべき目標として「市民に身近で信頼される議会」「進んで行動する議会」を掲げた議会基本条例を制定しました。その実現に向けた取り組みとして、議会活動を市民の皆さんにより理解していただくために、議会報告会の開催やインターネット中継の実施、市議会だよりの見直しを図りました。この市議会だよりについては、議会内に編集委員会を設置し、掲載内容の見直しを行った一方、今回から議員が直接編集、校正作業に携わることとなりました。なお、見直した内容は次のとおりです。

1 点目に、一般質問はこれまで質問内容のみの掲載でしたが、質問した議員の氏名や会派名を合わせて掲載することで、誰が何を質問したのかがわかるようにしました。

2 点目に、予算特別委員会はこれまで質疑内容のみの掲載でしたが、会派名や委員名を掲載し、各会派が行った質疑内容がわかるようにしました。

3 点目に、議案の審査結果についてはこれまで全体の結果のみの掲載でしたが、賛成と反対に分かれた議案については、議員ごとに賛否の状況を掲載することで、審査結果の詳細がわかるようにしました。

4 点目に、議会活動がよりわかりやすくお伝えできるよう、特集記事で積極的な情報発信を行うこととしました。

編集委員会では、議員自らが議会の活動をわかりやすく市民の皆さんにお伝えできるよう、親しみやすく、身近に感じていただける市議会だよりの編集に取り組んでいきます。

今後とも、福井市議会へのご理解、ご支援をお願いします。
福井市議会だより編集委員会

INDEX 主な内容	
1	市議会だより編集委員会設置
2~4	議会報告会
5	議会の構成
6	6月定例会の概要 主な議案
7	委員会審査
8~12	一般質問
12~13	予算特別委員会
14~15	議案等の審査結果
15	賛否が分かれた議案一覧
16	議会日誌 委員会活動報告 編集後記

議会報告会

4月8～17日にかけて市内8会場で開催した議会報告会において、皆さんからいただいた市政や議会運営に関するご意見、ご質問等について、その一部を分野別に紹介します。

その他のご意見、ご質問等は福井市議会ホームページでご覧になれます。

開催日	会場	参加人数
4月8日	旭公民館	25人
4月8日	上文殊公民館	47人
4月9日	木田公民館	15人
4月9日	麻生津公民館	29人



開催日	会場	参加人数
4月10日	岡保公民館	54人
4月16日	大安寺公民館	12人
4月17日	西藤島公民館	17人
4月17日	越廼公民館	24人

いただいたご意見、ご質問等について

総務委員会関係

会場	内容
上文殊公民館	<p>要望 自治会にわかりやすい、補助金の一覧表を作成してほしい。市民に公平な募集が必要ではないか(手続きに慣れた人だけが補助金をもらえるのは不公平ではないか)。</p> <p>回答 現状ではわかりやすい一覧表はないかもしれないが、今後取りまとめるよう要望していく。</p> <p>対応 ご要望について市の関係部局に申し入れました。</p>
	<p>質問 町名表示板の下部の地図は必要なのか。矢印などで案内した方がよいのではないかと。黒、白で大丈夫なのか。色は退色していくが大丈夫なのか。</p> <p>回答 色に関しては議会からもさまざまな意見が出たが、市としては弱視の方が見やすい黒・白のユニバーサルデザインを採用した。今後も市民が使いやすく、わかりやすくなるよう市にお願いしていく。</p> 
西藤島公民館	<p>質問 防犯灯のLED化によって消費電力はどの程度軽減されるのか。</p> <p>回答 10wまでの防犯灯の場合、1灯につき1ヵ月28円程度軽減される。</p>
	<p>質問 空き家対策について、私有財産である空き家の解体に、税金を投入することに問題はないのか。</p> <p>回答 空き家の問題は全国的にも取り組まれている中で、市でも議論されてきた。1㎡あたり5,000円で、50万円まで補助することとなっているが、審査した上での認定となっており、無差別に出すことは考えていない。</p>

建設委員会関係

会場	内 容
旭公民館	<p>質問 中央公園を再整備するにあたって市民や近隣住民の意見を聞いているのか。今後聞く機会はないのか。</p> <p>回答 中央公園についてはパブリックコメントや市民の意見を聞きながら進めてきた。今後も意見を聞きながら進めていく。</p> <p>要望 使い勝手がよく県都として有意義な中央公園にしてほしい。</p> <p>対応 ご要望について市の関係部局に申し入れました。</p>
	<p>質問 西口再開発について、金沢は平成27年3月に新幹線が開通するが、福井は県も含めて何か取り組みが遅いような気がする。金沢駅は5年ほどで完成した感じがする。あとどれくらいで完成するのか教えてほしい。</p> <p>回答 福井駅西口では5つ、6つの事業が並行して取り組まれている。近い将来に活性化に向けて目に見えるものになるのではないかと。平成27年度に再開発ビルが整備される。新幹線はその10年後だが、工期短縮に向けた取り組みを進めている。西口再開発は民間事業者、その周辺整備は市、新幹線整備は県が行うなど、わかりにくい事業である。市では都市戦略部において進めている。</p> 
木田公民館	<p>質問 中央公園の再整備ビジョンは人の集まりか歴史か、その狙いがあいまいではないか。また、いつごろ完成予定なのか。</p> <p>回答 公園としての機能と歴史を感じる機能の両面を併せ持ったものとした。また、全体の完成は、新幹線が開業する2025年の予定である。</p>
麻生津公民館	<p>質問 放置自転車の問題があるが、市内を自転車でゆっくり散歩したい。自転車置き場について具体的に考えていないのか。</p> <p>回答 市としても放置自転車については重要視している。4月からは自転車利用推進課を新設し、そこで対応することになった。中心市街地には県が無料で貸し出している「みどりの自転車」や、有料にはなるが福井市が貸し出しているアシスト付き自転車「ふくチャリ」がある。</p> 
岡保公民館	<p>質問 中部縦貫自動車道開通による福井北インターチェンジ周辺地域の市街化調整区域の土地利用法、時期、範囲についての考え方は。</p> <p>回答 今回は県が事業を進めていて、範囲の大半は永平寺町になるが、本市としても今後、中部縦貫自動車道開通を機に、企業誘致を進め、迅速に対応できるようにと議会でも議論している。</p>
大安寺公民館	<p>要望 市営地下駐車場は駅前に行こうとすると、地下道を上がったたり下がったりして冬季は特に不便である。いくつかの事業で県と市の一体性がないので市民の立場で働きかけてほしい。</p> <p>回答 これまで県と市はなかなかタイアップできなかった。今後、県と市が連携し利便性を高められるよう議会で主張していきたい。</p> <p>対応 ご要望について市の関係部局に申し入れました。</p>

教育民生委員会関係

会場	内 容
上文殊公民館	<p>質問 生活保護費が増大しているが、生活保護に至るまでの支援について議会として立案などはしていないのか。</p> <p>回答 生活保護受給者は年間100人程増えている。困窮者支援のモデル事業を県が福井県社会福祉協議会に委託して実施している。平成27年度から、本市も県を参考に就労支援を始め、生活保護に至るまでの支援をする予定であり、国がその財政支援をする。</p>
木田公民館	<p>質問 他自治体とごみの分別に差異があることから、転入者のごみの仕分けが十分でないなどトラブルや混乱が起きている。全国の自治体で統一できないのか。</p> <p>回答 ごみ焼却施設の能力は全国の自治体でそれぞれ差があることから、仕分けの統一は難しい。また、焼却場の新規建設も大きな財政支出が必要であることなどから難しいのが現状である。</p> 
大安寺公民館	<p>質問 幼保一元化というが、大安寺地区には幼稚園はあるが保育園がない。6割ほどの子が遠方の保育園に行っている。保護者が困っているがどうにかならないのか。</p> <p>回答 市は今年度ニーズを把握しながら検討を始める。今年度中に子ども・子育て支援事業計画を策定することになっている。</p>
西藤島公民館	<p>質問 地区によって児童館に入れる年齢にばらつきがある。統一すべきではないか。</p> <p>回答 施設の不足で地区によっては入りたくても入れない子どもがいる。小学校3年生以上の児童も受け入れられるよう改善する事業計画を策定中である。</p>

経済企業委員会関係

会場	内 容
旭公民館	<p>質問 企業立地支援事業の候補地はあるのか。</p> <p>回答 テクノポート福井、福井市中央工業団地(テクノパーク福井)で対応しているが、新たな候補地が必要との考えを持っているため高速道路のインターチェンジ付近での検討もしていきたい。</p>
岡保公民館	<p>要望 福井の桜の見どころとして、足羽山だけでなく、東山公園にも力を入れていただきたい。</p> <p>対応 ご要望について市の関係部局に申し入れました。</p>
西藤島公民館	<p>質問 農業・産業育成のソフト事業の結果や報告が現場の実態と合っているかをチェックできているのか。</p> <p>回答 ソフト事業はすぐに結果として表れにくいことや、結果を実態として捉えにくいこともあるが、その結果についてチェックを強めていきたい。</p>

議会の構成

◆ 今村辰和 議長



今村議長は市議当選3回で、この間、建設委員長、議会運営委員長のほか、産業・観光対策、農林水産業振興対策特別委員長などを歴任しました。

【住所】

福井市南宮地町20-4甲

◆ 堀川秀樹 副議長



堀川副議長は市議当選3回で、この間、教育民生、経済企業委員長のほか、予算、決算、県都活性化対策特別委員長などを歴任しました。

【住所】

福井市中央2丁目1-31

(敬称略)

委員会名		委員名			
常任委員会	総務	◎後藤 裕幸 西村 公子 谷口 健次 村田 耕一	○田中 義乃 吉田 琴一 堀川 秀樹 藤田 諭		
	建設	◎泉 和弥 加藤 貞信 見谷 喜代三 田村 勝則	○伊藤 洋一 宮崎 弥磨 西本 恵一 中村 綾菜		
	教育民生	◎島川 由美子 青木 幹雄 今村 辰和 谷本 忠土	○片矢 修一 石丸 浜夫 鈴木 正樹		
	経済企業	◎堀江 廣海 山口 清盛 下畑 健二 奥島 光晴	○皆川 信正 野嶋 祐記 峯田 信一 玉村 正人		
議会運営委員会		◎見谷 喜代三 谷口 健次 野嶋 祐記 峯田 信一 片矢 修一	○石丸 浜夫 皆川 信正 下畑 健二 谷本 忠土 玉村 正人		
特別委員会	予算	◎石丸 浜夫 宮崎 弥磨 見谷 喜代三 田村 勝則 鈴木 正樹 藤田 諭 伊藤 洋一 田中 義乃	○玉村 正人 谷口 健次 西本 恵一 島川 由美子 奥島 光晴 片矢 修一 後藤 裕幸		

委員会名		委員名			
特別委員会	産業活性化対策	◎田村 勝則 宮崎 弥磨 鈴木 正樹 堀江 廣海 玉村 正人	○藤田 諭 島川 由美子 峯田 信一 片矢 修一 田中 義乃		
	議会改革	◎奥島 光晴 西村 公子 谷口 健次 石丸 浜夫 伊藤 洋一	○村田 耕一 吉田 琴一 野嶋 祐記 下畑 健二		
	公共交通・まちづくり対策	◎加藤 貞信 山口 清盛 見谷 喜代三 青木 幹雄 泉 和弥	○中村 綾菜 皆川 信正 西本 恵一 谷本 忠土 後藤 裕幸		
調査事項		①企業の誘致 ②新事業育成 ③雇用の創出 ④産業の経営基盤の強化 ⑤地域資源の活用 ⑥農林水産業の振興 ⑦ふくい春まつり			
調査事項		①議会改革			
調査事項		①公共交通の整備促進 ②福井駅周辺整備 ③中心市街地の魅力向上			

◎委員長 ○副委員長

議会選出の各役職一覧

監査委員	山口 清盛 谷本 忠士
福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員	山口 清盛 堀川 秀樹 今村 辰和 谷本 忠士 片矢 修一
こしの国広域事務組合議会議員	今村 辰和 藤田 諭 中村 綾菜
鯖江広域衛生施設組合議会議員	宮崎 弥磨 堀川 秀樹 奥島 光晴
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	今村 辰和 峯田 信一 泉 和弥
農業委員会委員	加藤 貞信 見谷喜代三
土地開発公社理事	堀川 秀樹 今村 辰和 田村 勝則 下畑 健二 後藤 裕幸
都市計画審議会委員	堀江 廣海 伊藤 洋一
民生委員推薦会委員	谷口 健次
青少年問題協議会委員	田中 義乃
少年愛護センター運営委員会委員	西村 公子 西本 恵一
社会教育委員	野嶋 祐記 島川由美子 玉村 正人
通学区域審議会委員	吉田 琴一 青木 幹雄 村田 耕一
学校給食運営委員会委員	皆川 信正 石丸 浜夫 鈴木 正樹

6月定例会の概要

正・副議長など各役職を選出

6月定例会は、6月5日から6月27日までの23日間の会期で開かれました。

今定例会では、正・副議長の辞職に伴う選挙を行った結果、議長に今村辰和議員、副議長に堀川秀樹議員がそれぞれ当選しました。

そのほか、各常任委員会委員、議会運営委員会委員及び各特別委員会委員の選任、福井市農業委員会委員（選任委員）の推薦、福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員の選任、この国広域事務組合議会議員の選挙、鯖江広域衛生施設組合議会議員の選挙、福井県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行いました。

また、「平成26年度福井市一般会計補正予算」をはじめとする各会計補正予算、「福井市西口中央地区市街地再開発ビル観光物産館の設置及び管理に関する条例の制定について」など、市長提

出の議案15件、報告28件を審議した結果、議案は14件を原案どおり可決、1件に同意し、報告については5件を承認、23件を受理しました。

請願、陳情については、今回新たに提出された請願1件と3月定例会において継続審査となっていた陳情2件を審議した結果、請願1件、陳情1件を採択、陳情1件を継続審査とすることに決定しました。

また、議員提出議案として、「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書について」、「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書について」、「北陸新幹線の整備促進を求める意見書について」を審議した結果、原案どおり可決し、関係機関に意見書を提出することに決定しました。

そのほか、市政に対する一般質問を18人の議員が行い、6月27日、予定した日程を全部終え閉会しました。

主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、14～15頁に掲載しています。

平成26年度補正予算

今回の補正予算は、一般会計で36億9,434万5,000円、福井駅周辺整備特別会計で1億6,738万8,000円を増額するものです。また、企業会計では、下水道事業会計で1億875万3,000円を増額するものです。

補正後の予算額は、全会計で2,155億8,448万6,000円となります。

○一般会計補正予算

再開発組合への補助及び多目的ホールなど施設を整備するための福井駅西口中央地区市街地再開発事業のほか、消防法施行令の改正に伴い、小規模多機能型居宅介護事業所及びサービス付き高齢者向け住宅にスプリンクラー等の整備を進めるための地域介護福祉空間整備等補助事業、国が定期接種化を決定した成人用肺炎球菌と水痘ワクチンの定期接種を実施するための予防接種事業、平成26年3月に策定した街路樹指針に基づき、街路樹の更新及び植栽を実施す

条例

るための美しい並木道再生事業などに36億9,434万5,000円を計上するものです。

○福井市西口中央地区市街地再開発ビル観光物産館の設置及び管理に関する条例の制定について

地域の観光資源や物産を紹介することにより、にぎわいと交流の拠点を創出し、物産の販路拡大を図る観光物産館を西口再開発ビルに設置するため、条例を制定するものです。

○福井市火災予防条例の一部改正について

平成25年8月に発生した京都府福知山市の花火大会の火災事例に鑑み、火気器具の取り扱い基準を強化する必要性から、消防法施行令が一部改正されたことに基づき、福井市火災予防条例を一部改正するものです。

今回の改正により、コンロ、ストーブなどの移動可能な火気器具を不特定多数の人々が集まる

催して使用する場合は消火器を準備しなければならないこととされました。

人事案件

固定資産評価員

坪田尚氏の辞任に伴い、後任に内田弥昭氏を選任することに同意しました。

人権擁護委員

平成26年9月30日をもって任期満了となる荒川洋美氏、栗波昭文氏、今富廣子氏、加藤三重子氏を引き続き同委員に推薦し、1名の欠員を補充するための新任候補者として横山満之氏を推薦することに意見を求められ、異議がない旨を答申しました。

市会案（議員提出議案）

意見書の提出

地方自治法第99条の規定により、次の意見書を内閣総理大臣ほか、関係機関に提出しました。

○日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書について

○ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書について

○北陸新幹線の整備促進を求める意見書について

委員会審査

各特別委員会、各常任委員会の主な質疑等の要旨を紹介します。
(日程順に掲載)

公共交通・まちづくり対策 特別委員会

《市民福祉会館の能舞台》

問 能舞台は平成27年度中に市民福祉会館から西口再開発ビルの多目的ホールに移設することだが、市民福祉会館はいつまで利用できるのか。

答 舞台は部分的に解体しながら搬出していくことから、平成27年5月頃までの利用が可能である。市民福祉会館全体の利用については、能舞台の移設工事が施設全体のどの範囲まで及ぶのかということも含めて工事の進め方を検討する。

問 《中央公園周辺再整備事業》の実施設計はいつまでに行うのか。

答 今年度中に策定する予定であるが、来年度当初から工事に着手する想定をしており、今年秋頃には概算的な設計を完了したいと考えている。

産業活性化対策特別委員会

《中小企業者への経営支援》

問 融資利用件数が減少しているが、景気が回復してきたと判断してよいのか。

答 融資利用件数の増減だけでは判断できず、今後、個別に企業を訪問して状況を把握した上で見極める。

《農業を支える施策》

問 園芸農業を取り入れる農業経営の複合化推進により、米価が安定していた頃の農家の収入に近づけることができるのか。

答 米価は今後も低迷が見込まれることから、稲作だけに特化した農業経営はかなり苦しいと考えており、園芸農業を少しでも取り入れ、農業経営の複合化を推進することによって、農家所得の安定につなげたいと考えている。

総務委員会

《福井市火災予防条例の一部改正》

問 今回の条例改正によって、火気器具等を使用したイベントを開催する場合の消防署長への届出や消火器の準備が義務付けられるのは、どの程度の参加人数のイベントで、どのような消火器を準備する必要があるのか。

答 イベントの参加人数に規定はないが、火気器具等を使用する不特定多数の人々が集まるイベントが対象となり、消火器については一般の住宅用ではなく、消防法の基準に適合したものを準備する必要がある。

イベント主催者への広報については、市政広報やホームページに改正内容を掲載するほか、これから各地区で夏祭りを開催する時期を迎えることから、消防職員が全ての公民館に出向き、直接公民館長に改正内容を説明するなどして周知を図る。

建設委員会

《西口駅前広場シエルター新築工事》

問 工事はいつ頃から着手するのか。

答 工事に着手するのは8月中旬頃で、まずタクシーの乗降場と待機場を将来バスターミナルとなる南側の場所へ仮移設して、広場の北側から整備を進めていく。その後シエルターの設置及び歩道、車道の整備を行い、平成28年3月の完成を目指す。

工事の進捗状況によっては歩行者に迂回してもらう場合もあるが、基本的には工事期間中も通行止めなどは行わず、現状の歩行者動線を確認して、安全に通行できるように工事を進める。

教育民生委員会

《福井市自然史博物館》

問 自然史博物館分館に指定管理者制度を導入しても、本館を通じていろいろな面で市が運営に関わっていくべきではないか。

答 分館の運営は企画展の開催など専門性が求められる業務も含まれるため、学芸の

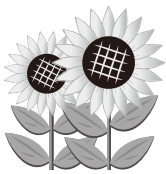
経済企業委員会

《鷹巣荘の指定管理者》

問 指定管理者に選定されなかった候補者には、鷹巣観光協会や自治会連合会から推薦があったが、今回の選定に対する自治会連合会の反応はどうだったのか。

答 指定管理者の指定についての議案を提出する際に、自治会や自治会連合会を訪問して説明を行った。自治会や自治会連合会からは、平成17年からの指定管理期間中に不都合はなかったため、再び指定管理者に選ばれたときには、今後もこれまでと同様に地域との連携を継続してほしいとの意見があった。

市としても、鷹巣荘が地区の観光拠点として、地元、観光協会、旅館組合等としっかり連携していかなければならないと考えている。



一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、18人の議員が一般質問を行いました。
※議員名の前の番号は質問順、()内は党派名、質問内容の掲載は大項目のみです。(敬称略)

<p>① 後藤 裕幸 (志政会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安心・安全対策について 2 北陸新幹線の整備について 	<p>② 田中 義乃 (一真会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県都デザイン戦略について 2 観光について 3 中央卸売市場関連商品売場棟の一般開放について 	<p>③ 片矢 修一 (市民クラブ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福井市国民宿舎鷹巣荘の指定管理者の指定について 2 介護保険制度の改正について
<p>④ 西本 恵一 (公明党)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地方自治法の一部を改正する法律について 2 消費税増税後の影響と対策及び給付金支給について 3 地域包括ケアシステムについて 4 福井市民の歌について 	<p>⑤ 吉田 琴一 (政友会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市の原子力災害対策について 2 小・中学校のプール監視体制について 3 道路交通法の改正による自転車通学の安全対策について 	<p>⑥ 西村 公子 (日本共産党議員団)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医療・介護総合法案の問題点と来年度の介護保険見直し、福祉事業の充実について 2 民間委託の検証と経済の地域内循環づくりについて 3 安倍政権が進める改憲と集団的自衛権行使容認について 4 地方教育行政法「改正」案について
<p>⑦ 青木 幹雄 (志政会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特色を生かした施策について 2 青少年育成について 	<p>⑧ 石丸 浜夫 (志政会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本市の固定資産税の収納状況について 2 農林水産業の展望について 	<p>⑨ 峯田 信一 (志政会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 消費税増税分の使い道について 2 認定こども園について 3 介護保険制度の方向性について
<p>⑩ 加藤 貞信 (志政会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福井市の道づくりの考え方及び新九頭竜橋と川西国道線の整備について 2 北陸新幹線と並行在来線について 3 地域コミュニティバスについて 4 防災意識の啓発について 	<p>⑪ 奥島 光晴 (一真会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健康について 2 福井駅周辺整備について 3 足羽山・足羽川周辺空間再形成基本構想の推進について 	<p>⑫ 泉 和弥 (一真会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交流人口拡大と農山漁村の活性化について 2 環境美化活動における市民と行政の責務について 3 藤岡グラウンド整備事業について
<p>⑬ 島川 由美子 (公明党)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 道路面下の空洞及び橋梁床版の調査について 2 高齢者対策について 	<p>⑭ 鈴木 正樹 (日本共産党議員団)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 指定管理者制度について 2 福井市地域防災計画と大飯原発運転差し止め訴訟判決について 3 子ども・子育て支援事業計画と保育の充実について 4 学校給食の自校方式の調理業務の民営化について 	<p>⑮ 皆川 信正 (政友会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公共交通・まちづくりについて 2 空き家対策について 3 豊地区の浸水対策について
<p>⑯ 堀江 廣海 (一真会)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全・安心のまちづくりについて 2 部局マネジメント方針について 	<p>⑰ 下畑 健二 (公明党)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 防災・減災対策について 2 マイナンバー制度導入に向けた本市の進捗について 3 健康チャレンジ登録事業の拡充について 4 スポーツ環境の充実について 	<p>⑱ 村田 耕一 (市民クラブ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自転車を生かしたまちづくりについて 2 本市の消費者行政について

質問

平成24年4月に亀岡市で集団登校中に児童と保護者の列に車が突っ込み、10人の死傷者が出た事故を受け、本市でも緊急合同点検が行われたが、危険箇所対策の現状は、

回答

緊急合同点検の結果、危険箇所とされた小学校通学路は39カ所あり、うち36カ所が対策を完了している。

残り3カ所のうち2カ所については今年度内の完了を予定しているが、残る1カ所はJR高架下の道路で幅員が狭いことから、車両と歩行者の間隔が十分に確保できず、歩行者を保護する対策を実施することで車両の通行に支障が出るのが想定されるため、学校や自治会など関係者と協議の結果、継続して児童へ注意喚起を促すこととした。

通学路の危険箇所の整備と道路整備について



ことう ひろゆき

後藤 裕幸 議員

志政会

一般質問要旨



たなか よしのり

議員
田中 義乃

—真会

まちなかの低未利用地の活用について

質問

まちなかに増加している空き地や駐車場の現状はどうなっているのか。また、今後、低未利用地を公共性の高い空間として活用していくべきではないか。

回答

平成24年度に実施した調査の結果では、中心市街地における空き地や平面駐車場といった低未利用地は約12%を占めている。低未利用地の具体的な活用方策については、昨年度から福井大学との共同研究を進めており、土地、建物の基礎的調査や、活用プランの検討を行ってきた。今年度は、空き店舗や平面駐車場をにぎわいスペース等として活用する実証実験を行うとともに、地権者を対象とした意見交換会を実施し、地権者の意識醸成を図っていきたい。



かたや しゅういち

議員
片矢 修一

市民クラブ

国民宿舎鷹巣荘の指定管理者の指定について

質問

今回選定された事業者は、前回募集時の計画書の中で実施の事業があるが、今回の選定における評価には反映されているのか。また、応募が2者のみであった原因をどのように考えているのか。

回答

指定管理者の選定にあたっては、募集した指定管理期間中の提案を評価するため、前指定管理期間中の業務の実施状況を評価して、加点することや減点することはしていない。また、応募が少なかった原因としては、鷹巣荘が減築により宿泊部屋数が12室に減少することから、宿泊施設としては規模が小さいためではないかと考えている。



にしもと けいいち

議員
西本 恵一

公明党

消費税増税に伴う給付金支給手順について

質問

消費税増税に伴う低所得者対策である「臨時福祉給付金」と子育て世帯に対する「子育て世帯臨時特例給付金」の給付については、対象者数、申請時期、申請方法、相談のための専用窓口の設置など、どのような手順で実施するのか。

回答

「臨時福祉給付金」の対象者は52,000人、「子育て世帯臨時特例給付金」の対象児童は29,700人を見込んでおり、対象見込みの方には、7月下旬に申請書を送付し、8月上旬から郵送または専用窓口で受付を開始する。また、相談窓口については、限られた期間の大量の問い合わせに対応するため、専門のオペレーターによる相談用コールセンターを開設する。



よしだ きんいち

議員
吉田 琴一

政友会

小・中学校のプール監視体制について

質問

昨年、プールの監視業務契約が4エリア(55校)中、1エリア(14校)しか成立しなかったことを踏まえ、今年度は安全で効率的なプール監視体制を構築するため、どのような対応策を考えているのか。

回答

今年度は安全・安心なプール監視体制を構築するため、各学校に1名の管理員と1、2名の監視員、合計135名を直接雇用で配置することとし、早期の人材確保を行っている。なお、学校プール全体の管理及び巡回監視業務は警備会社に委託し、水質管理や管理監視が適正に行われているかを確認する。今年度は直接雇用と警備委託の併用により利用者の安全対策の強化に努める。



にしむら きみこ

議員
西村 公子

日本共産党議員団

介護保険見直しで要支援のサービス継続とすこやか介護用品支給事業の対象改善を要求

質問

国の介護保険制度の見直しで要支援者がサービス対象から外され、市の地域支援事業に移行した場合でも、現在のサービス内容及び料金は継続するべきではないか。また、すこやか介護用品支給事業の対象を4歳〜64歳でも65歳以上と同じように課税世帯も対象とするべきではないか。

回答

要支援者のサービスは地域包括支援センターのケアマネジメントにより提供されることから、必要と判断された場合、現状と同程度の専門的なサービスが継続する。また、料金は今後国から提示される。また、すこやか介護用品支給事業対象の拡大については、次期の第6期介護保険事業計画を策定する過程で検討する。



あおき みきお

青木 幹雄 議員

志政会

本市の特色をどう生かすのか

質問

本市は三世代同居率と共働き率が他市に比べて高くなっている。地方の人口減少が進む中、これらの率を維持することは重要であると考えられているが、見解は。

回答

三世代同居は、同居する親の子育て協力により、若い世代の子育てと就労の両立が図られ、世帯収入が高くなる傾向になることから、出生率の高さに影響すると推察している。家庭の事情がそれぞれ異なることや価値観の多様化により、行政の支援は難しいが、三世代同居率を維持することには配慮すべきと考えている。

共働き率については、女性が結婚や出産後も働ける環境と、安心して子育てできる環境の整備が重要だと考え、さまざまな施策を実施している。



いしまる はまお

石丸 浜夫 議員

志政会

固定資産税について

質問

固定資産税における延滞金の率の見直しや破産や廃業、休業等の場合の課税処理方法はどのようになっているのか。

回答

延滞金の率については、平成26年12月までは納期限後1カ月以内は年4・3%、それ以降は14・6%となっていたが、地方税法の改正に伴い、平成26年は、納期限後1カ月以内は年2・9%、それ以降は年9・2%に引き下げられている。

法人が破産や廃業する場合、通常は財産を清算することになり、固定資産は新たな所有者に課税されることになる。また、休業している場合は、固定資産を所有している限り、その法人に対して課税される。



みねだ しんいち

峯田 信一 議員

志政会

認定こども園について

質問

公立の認定こども園の設置について市はどう考えているのか。また、子ども子育て支援新制度の実施に向けて市はどのように対応するのか。

回答

児童が少ない地域では、児童の社会性を養うために必要な集団保育を確保する手段として、近接する幼稚園と保育園を統合し認定こども園にすることは有効であると考えており、公立認定こども園の設置について検討を進めていく。

また、子ども子育て支援新制度の実施に向けた市の対応としては、幼児期の教育や保育などの今後の需要量見込みに基づき、その提供体制を確保する方策を講じ、保育園・幼稚園の運営や保育料などの基準を定める。



かとう さだのぶ

加藤 貞信 議員

志政会

避難勧告等の判断・伝達マニュアルの見直しについて

質問

国は今年4月に、災害時に避難勧告や避難指示を出す際の目安となるガイドライン(案)を公表した。本市においても「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を見直すことと思うが、その内容は。

回答

国は改定したガイドライン(案)で地方公共団体に対し、空振りや恐れず早めに避難勧告等を出すことを示した。

それに合わせて、本市も、住民に周知・伝達する時間、住民が避難の準備をする時間及び避難所等へ移動する時間も考慮して、迷わず早めの避難勧告等を発令できるように、避難勧告等の判断基準を定量的かつわかりやすい指標で整理し、本年度中に避難勧告等の判断・伝達マニュアルを改定する。



おくしま みつはる

奥島 光晴 議員

一真会

「足羽山・足羽川周辺空間再形成基本構想」について

質問

浜町界隈の観光誘客施設について、基本構想では民間が主体となって整備すると明記されているが、民間の投資意欲を促すための行政支援を考えているのか。また、「市民活動の促進」や足羽地区での「福井あすわ歴史道場」への支援はどのように進めていくのか。

回答

施設整備について、市としては国の社会資本整備総合交付金や県のまちなみ魅力アップ事業補助金を活用して支援していく。市民活動の促進については勉強会の開催や情報発信などを支援し、福井あすわ歴史道場では勉強会の様子をテレビ放送している。基本構想の実現に向け、市民活動を広く周知することで、新たな活動の創出や既存の活動の更なる充実につなげていく。



いずみ かずや

議員 泉 和弥

一真会

不法投棄防止カメラの効果と今後の予定について

質問

市内山間部や人目のつかない場所に不法投棄する一部の心ない人達が後を絶たない。本市では、平成23年度に不法投棄防止カメラを2台設置しているが、設置の現状と効果はどのようなになっているのか。今後、増設する予定はないのか。

回答

カメラは、不法投棄が頻発している場所や、行政や市民の監視の目が行き届かない場所2カ所に設置し、4カ月ごとに場所を変えている。

カメラ設置時、また移設後においても、不法投棄されていないことから、未然防止に一定の効果があると考えている。今後は本年8月に設置箇所を1カ所増やし、不法投棄防止対策の強化を図る。



しまかわ ゆみこ

議員 島川 由美子

公明党

道路面下の空洞・橋梁床版調査

質問

道路や橋の陥没事故が発生すれば、緊急災害対応に支障をきたすだけでなく、人命を損なう恐れもあり、経済活動にも大きな障害となる。予防保全の観点から、最新技術による空洞調査を行うべきではないか。

回答

近年、道路施設の老朽化に起因する事故が発生しており、国では平成25年度をメンテナンス元年と位置づけ、総点検を行っている。本市では路面下の空洞調査は行ってないが、橋梁については長寿命化計画に基づき調査、点検を行っており、橋梁床版も調査している。



すずき しょうじゅ

議員 鈴木 正樹

日本共産党議員団

国民宿舎鷹巣荘の計画についての疑問点

質問

国民宿舎鷹巣荘の指定管理について、市の選定した業者の計画では全国トップクラスの稼働率となり、実現可能とは思えないがどうか。また、その選定業者と同グループの企業が指定管理者となっている市施設の現場責任者が毎年のように替わっているが問題とは思わないか。

回答

稼働率アップを実現するため、さまざまな取り組みで宿泊誘客を促進する意欲的提案がなされており、リニューアル効果もあることから、その可能性に期待している。また、現場責任者が替わってもきちんとした管理体制がとれるよう指導しており、適正に管理されていると考える。



みながわ のぶまさ

議員 皆川 信正

交友会

西口交通広場の工事手順を市民に解りやすく

質問

マイカー送迎で駅を利用する市民にわかるように、西口交通広場の工事手順を時系列で説明してほしい。また、広場の御影石の歩道は滑りやすく、スリップによる転倒事故防止に十分な対策がとられるのか。

回答

工事は、8月中旬頃より家用車及びタクシー出入口南側の歩道の工事を行う。次に、タクシーの乗降場と待機場を将来バスターミナルとなる場所に移設して、シェルター設置と歩車道の工事来春の完了を目指し進める。また、歩道部の御影石はスリップ防止を施し、冬季間の対策としては融雪装置を作動させ、安全に配慮する。なお、広場全体の完成は平成27年度末を予定している。



ほりえ ひろみ

議員 堀江 廣海

一真会

防火管理者、防災管理者に対する防火・防災管理講習

質問

これまで福井市消防局が開催していた防火講習、防災講習を本年4月から一般財団法人日本防火・防災協会が実施することとなったが、安易に外部組織に任せることによって職員の技術力低下や講習会を通じて得られていた現場の生の声が消防局に届かなくなるのではないか。

回答

職員の技術力低下の懸念については、消防局で毎月実施している職員を対象とした法令研究会の中で、分野ごとに精通した職員に指導させるほか、自らが考えるグループ討議方式を取り入れ、職員のレベルアップを図ることで対応する。

また、講習会の修了者には、理解できなかった点などを聞き取る機会を設けている。



しもばた けんじ

下畑 健二 議員

公明党

ジュニアグラウンドの整備
JUNIOR

質問

板垣にあるジュニアグラウンドは、南西の場所に草が生い茂る等状態が悪く、全体を使用できない状況である。土の入れ替えが必要と考えるが、本市としてどのように改善しようと考えているのか。

回答

年数回の除草と年1回程度の土入れを行っている。現状を改善するには表土を削り、地盤整地が必要となるため、大規模な改修工事になると考えられる。市民がスポーツに親しむ機会の拡大を図るためにも、計画的に整備していく。



むらた こういち

村田 耕一 議員

市民クラブ

自転車を生かしたまちづくり
CYCLING

質問

健康志向や環境意識の高まりから自転車利用の機運が高まる中、自転車利用を念頭に置いた施策や自転車の余暇利用活性化策、自転車愛好家在全国から呼び込む施策について検討を行っているのか。

回答

JR福井駅周辺の分散型自転車駐車場整備やサイクルシェア社会実験の検証、情報発信など自転車利用による魅力あるまちづくりを進める。また、県内4つのサイクリングロードの一つ「永平寺福井自転車道」を、サイクリングロードと周辺施設のネットワーク化を進める県と連携しながら情報提供していく。また、全国の自転車愛好家にサイクリングを楽しんでもらうために、どのような取り組みが可能か検討していく。

志政会

- 宮崎 弥磨 石丸 浜夫
- 藤田 諭 伊藤 洋一
- 後藤 裕幸

危機管理

安全安心なまちづくりのためにどのような施策を推進しているのか。

答

ハード面では、水害対策、地震・津波対策などの自然災害対策を行っているが、ソフト面においても危機管理体制の強化、情報収集・伝達のあり方、避難勧告・指示の発令時期、地域との連携といった課題に取り組んでいる。今後もソフト面の充実を図りながら、財政状況に合わせてハード面の整備を推進していきたい。

若い世代の流出を抑える対策

問

地元での就職を促すためには福井の企業を理解してもらうことが必要と考えるが、どのような取り組みを行うことができるのか。

答

企業と学生の出会いの場の提供や、企業の情報発信への支援が重要と考えており、今年度は就職支援セミナーに企業と学生が直接交流できるコースを新設したり、企業情報紹介サイトで企業と学生が相互にやりとりできるフェイスブックを活用するなど、新たな取り組みを行っている。

不法投棄

問

不法投棄物に産業廃棄物と一般廃棄物が混入している場合、どのように対応しているのか。

答

不法投棄者が判明している場合は、法令に基づき県が指導や改善命令等を行っている。不法投棄者が判明しない場合で、産業廃棄物がある場合は、県健康福祉センター、警察、福井市等で構成される福井地区廃棄物不法処理防止連絡協議会が地区自治会住民とともに撤去処分を行っている。一般廃棄物については、自治会等が協力し

予算特別委員会

各党派における主な質疑内容を紹介いたします。

自然史博物館分館

自然史博物館分館運営に対する市民参画はどのようなものか。

答

調査研究や各種事業に専門的にかかわる協力員、観望会等の講座の指導員、展示解説を行える解説員等のボランティアの育成や組織化を積極的に行っていく。ボランティアの募集は平成27年度から行い、研修等を行った上で、開館時から活躍してもらいたいと考えている。

一真会

- 谷口 健次 見谷 喜代三
- 奥島 光晴 田中 義乃

企業誘致

企業誘致における市長のトップセールスの具体的な方策は。

答

企業のニーズを的確に把握し、どのような対応ができるかを整理し、企業誘致を進めていくことが重要と考えている。本市出身の経営者等との情報交換も行いながら、局面に応じてトップセールスを活用していきたい。

て撤去処分を行っているが、その際は市が手数料を減免している。

○啓蒙地区の交通

問 平成3年に志比口開発線が都市計画決定されたが、当時とは状況が相当変化していることから、代替案など道路計画の見直しをどのように考えているのか。

答 計画の見直しについては、地域住民からの意見や市長と語る会における提言が出されており、現行の計画では当初の目的を果たすのは困難と考えているため、計画の見直しも視野に入れた調査・設計業務委託を発注したところである。今後、計画変更についての地元説明会も開催する。

○バス交通の活性化

問 コミュニティバスすまいるの老朽化が進んでいるが、車両の入れ替えが必要ではないか。

答 どの車両も購入してから相当年数が経過していることや、平成30年頃には修理に必要な部品の調達が難しくなると聞いていることから、国の補助金などを活用しながら段階的に入れ替える方向で、まちづくり福井株式会社や京福バス株式会社と協議を行っている。

市民クラブ

片矢 修一 玉村 正人

○鷹巣荘の指定管理者

問 高級な国民宿舎というイメージ戦略を打ち出し、地元の旅館や民宿と連携して観光客を地域全体でもてなすことが大事だと考えるがどうか。

答 今回のリニューアルは耐震補強にあわせて内外装を整備し、国民宿舎本来の趣旨である低廉で気軽に利用できる施設に改修するものである。また、鷹巣荘も越前海岸体験・体感キャンペーンに参加し、地元の旅館等と連携して越前海岸の観光誘客を図っていききたい。

○学校給食調理業務の民間委託

問 民間委託のメリット、デメリットは。また、食育の面で影響はないのか。

答 メリットとしては、給食時間や作業量に合わせた柔軟な職員配置ができること、運営費の削減、学校栄養職員の負担減少による衛生管理の充実や食育の推進などが考えられる。また、デメリットはほとんどないと考えている。

食育については、学校栄養職員等が全体計画に沿って指導に当たっており、これまでどおり実施できると考えている。

公明党

西本 恵一 島川 由美子

○ふくい減災プロジェクト

問 ふくい減災プロジェクトで市民から投稿された災害・気象に関する情報等はどうよに活用するのか。

答 このプロジェクトは、市民同士で災害や気象状況の情報を共有することを目的としている。投稿された情報はデータとして蓄積され、道路の冠水対策などにつながるものと考えられる。また、災害時に行政ですべての災害箇所を把握できないときに、補完情報として活用する

ることも考えている。

問 整備を行うにあたり、田原町駅周辺の地元住民や駅を利用する高校生からはどのような意見があったのか。また、その意見をどのように反映させるのか。

答 昨年度、地元の自治会や商店街、また近隣高校に通う生徒を対象に計4回開催したワークショップの中で、学生や市民の作品等を展示できる場所の設置、フェニックス・プラザへの連絡空間の整備、待ち時間に勉強ができる場所の設置を望む意見があり、これらは今年度行う基本設計に反映させていく予定である。

請者については、結果的には及ばなかったことから、改めて候補者を選定し直すことは考えていない。

日本共産党議員団

鈴木 正樹

○鷹巣荘の指定管理者

問 指定管理者候補者に選定された業者を含めたグループ企業が、過去に防火管理者を置いていない期間があったという法令違反の状態が明らかであるにもかかわらず、同じ業者を選定するのは市民の理解が得られないのではないかと。

答 過去に消防法上の防火管理者の選任届が出されていないのは事実だが、法令違反として刑罰に処せられてはいないため、欠格条項には当たらない。また、指導を行った後は防火管理者を置き、改善されているため、指定管理者の候補者として問題はな

政友会

田村 勝則

○鷹巣荘の指定管理者

問 越前海岸の観光産業や地域産業の活性化を重視し、地元の声を大切にす点から、指定管理者候補者の選定について再度検討しないのか。

答 指定管理者の選定の際には、公正公平な立場で選定するために相対的な評価をしており、今回選ばれなかった申



国民宿舎 鷹巣荘リニューアル後 (イメージ図)

(6月定例会)

議案等の審議結果

議案番号	件名	審議結果		賛否が 分かれた議案 (●印の賛否状況は 15頁に掲載)
		日付	結果	
第 40 号議案	平成26年度福井市一般会計補正予算	6月27日	原案可決	●
第 41 号議案	平成26年度福井市福井駅周辺整備特別会計補正予算	〃	〃	●
第 42 号議案	平成26年度福井市下水道事業会計補正予算	〃	〃	
第 43 号議案	福井市西口中央地区市街地再開発ビル観光物産館の設置及び管理に関する条例の制定について	〃	〃	●
第 44 号議案	福井市市税賦課徴収条例等の一部改正について	〃	〃	●
第 45 号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部改正について	〃	〃	●
第 46 号議案	福井市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第 47 号議案	福井市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例及び福井市公共下水道事業及び九頭竜川流域関連福井市公共下水道事業に係る分担金に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第 48 号議案	福井市火災予防条例の一部改正について	〃	〃	
第 49 号議案	工事請負契約の締結について(駅補11号西口駅前広場シェルター新築工事)	〃	〃	●
第 50 号議案	工事請負契約の締結について(駅補12号西口駅前広場整備工事)	〃	〃	●
第 51 号議案	製造請負契約の締結について (福井市自然史博物館分館展示物等設計製作業務)	〃	〃	●
第 52 号議案	工事請負契約の変更について(明道中学校校舎改築工事)	〃	〃	
第 53 号議案	福井市国民宿舎鷹巣荘の指定管理者の指定について	〃	〃	●
第 54 号議案	固定資産評価員の選任について	〃	同意	
第 1 号報告	専決処分の承認を求めることについて (福井市市税賦課徴収条例の一部改正)	〃	承認	●
第 2 号報告	専決処分の承認を求めることについて (福井市地域交流プラザの指定管理者の指定について)	〃	〃	●
第 3 号報告	専決処分の承認を求めることについて (平成25年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃	●
第 4 号報告	専決処分の承認を求めることについて (平成25年度福井市宅地造成特別会計補正予算)	〃	〃	
第 5 号報告	専決処分の承認を求めることについて (平成26年度福井市国民健康保険特別会計補正予算)	〃	〃	●
第 6 号報告	平成25年度福井市一般会計継続費の繰越しに関する報告について	6月5日	受理	
第 7 号報告	平成25年度福井市一般会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 8 号報告	平成25年度福井市一般会計事故繰越しの繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 9 号報告	平成25年度福井市簡易水道特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 10 号報告	平成25年度福井市宅地造成特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 11 号報告	平成25年度福井市集落排水特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 12 号報告	平成25年度福井市福井駅周辺整備特別会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 13 号報告	平成25年度福井市福井駅周辺整備特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 14 号報告	平成25年度福井市下水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 15 号報告	平成25年度福井市ガス事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 16 号報告	平成25年度福井市水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 17 号報告	平成25年度福井市水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第 18 号報告	福井市土地開発公社の平成25年度決算に関する報告について	〃	〃	
第 19 号報告	福井市土地開発公社の平成26年度予算に関する報告について	〃	〃	
第 20 号報告	財団法人越廼振興会の平成25年度決算に関する報告について	〃	〃	

議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は下部に掲載)
第21号報告	公益財団法人福井市ふれあい公社の平成25年度決算に関する報告について	6月5日	受理	
第22号報告	公益財団法人福井市ふれあい公社の平成26年度事業計画等に関する報告について	〃	〃	
第23号報告	公益財団法人福井観光コンベンションビューローの平成25年度決算に関する報告について	〃	〃	
第24号報告	公益財団法人福井観光コンベンションビューローの平成26年度事業計画等に関する報告について	〃	〃	
第25号報告	公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成25年度決算に関する報告について	〃	〃	
第26号報告	公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会の平成26年度事業計画等に関する報告について	〃	〃	
第27号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の平成25年度決算に関する報告について	〃	〃	
第28号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の平成26年度事業計画等に関する報告について	〃	〃	
市会案第28号	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書について	6月27日	原案可決	
市会案第29号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書について	〃	〃	
市会案第30号	北陸新幹線の整備促進を求める意見書について	〃	〃	●

(6月定例会) 請願・陳情等の審議結果			
請願・陳情番号	件名	審議結果	
請願第21号	日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書提出について	6月27日	採択
陳情第17号	労働者保護ルール改悪反対を求める意見書提出について	〃	継続審査
陳情第18号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書提出について	〃	採択

賛否が分かれた議案一覧

賛…賛成
 反…反対
 退…退席
 ※原則議長(今村辰和)は採決に加わりません。

議案番号	審議結果	志政会										一真会					市民クラブ			公明党		政友会		日本共産党議員団								
		加藤 貞信	山口 清盛	宮崎 弥鷹	野嶋 祐記	青木 幹雄	石丸 浜夫	峯田 信一	藤田 諭一	伊藤 洋一	後藤 裕幸	谷口 健次	見谷 喜代三	今村 辰和	奥島 光晴	堀江 廣海	谷本 忠士	泉中 和弥	田中 義乃	堀川 秀樹	村田 耕一	片矢 修一	玉村 正人	中村 綾菜	西本 恵一	下畑 健二	島川 由美子	吉田 琴一	皆川 信正	田村 勝則	西村 公樹	鈴木 正樹
第40号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反
第41号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反
第43号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第44号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第45号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第49号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第50号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第51号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第53号議案	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	退	退	—	退	退	退	退	退	退	反	賛	反	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	反	反	反
第1号報告	報告承認	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第2号報告	報告承認	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第3号報告	報告承認	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
第5号報告	報告承認	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	
市会案第30号	原案可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	

27日	経済企業委員会、議員全員協議会、本会議
25日	議会運営委員会、議会改革特別委員会
24日	予算特別委員会
23日	予算特別委員会
17日	教育民生委員会、経済企業委員会
16日	総務委員会、建設委員会
13日	本会議
12日	本会議
11日	本会議
6日	議会運営委員会
6月5日	議会運営委員会、議員全員協議会、本会議

6月定例会

29日	市議会議員共済会第1回理事会(東京都)	〇	〇
28日	全国市議会議長会第90回定期総会(東京都)	〇	〇
27日	全国市議会議長会第195回理事会(東京都)	〇	〇
27日	平成26年度北陸新幹線建設促進同盟会総会(東京都)	〇	〇
26日	北陸新幹線建設促進大会、議員全員協議会、議会運営委員会	〇	〇
23日	教育民生委員会	〇	〇
22日	総務委員会、建設委員会、経済企業委員会	〇	〇
20日	全国競輪主催地議会議長会近畿部会総会(福井市)	〇	〇
19日	産業活性化対策特別委員会、議会改革特別委員会	〇	〇
19日	公共交通・まちづくり対策特別委員会	〇	〇
5月7日	議会運営委員会	〇	〇
4月24日	北信越市議会議長会評議員会(福井市)	〇	〇
	第89回定期総会(福井市)	〇	〇

議会日誌(4~6月)

議長 出席
副議長

委員会活動報告

中心市街地における今後について調査するため、各委員会における調査事項について、西武福井店の本社である株式会社そごう・西武(東京都千代田区)と意見交換を行いました。

開催日	委員会名	調査事項
6月2日(月)	産業活性化対策特別委員会	本市における産業活力の向上について
	公共交通・まちづくり対策特別委員会	中心市街地における今後のまちづくりについて

編集後記

今号から私たち9名の議員が市議会だよりの編集委員として編集に携わることになりました。

よりよい紙面となるよう編集、校正作業に努めましたが、限られた紙面でわかりやすく情報を伝えることの難しさを改めて実感しました。

今後も、より充実した内容で情報をお届けできるように努めてまいりますので、皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。

お待ちしております。

福井市議会だより編集委員会

委員長 宮崎 弥磨
副委員長 泉 和弥
委員 皆川 信正、石丸 正樹、
下畑 健二、鈴木 正樹、
村田 耕一、玉村 正人、
田中 義乃

インターネット中継を開始しました

福井市議会では、より多くの皆さんに議会活動をご理解いただくため、平成26年6月定例会からYouTube(ユーチューブ)のインターネットストリーミングサービスを利用した録画放送の配信を開始しました。

傍聴に来られない人も、会議の映像をご覧いただけます。

中継する会議

本会議 各常任委員会 各特別委員会

※インターネット中継は、福井市議会の公式記録ではありません。

次回は9月定例会です
(日程はホームページで掲載中です)

傍聴してみませんか
傍聴できる会議

- 本会議(席数 91席、車イス用 6席)
- 常任委員会(総務、建設、教育民生、経済企業)
- 議会運営委員会
- 特別委員会(予算、産業活性化対策)
- 議会改革(公共交通・まちづくり対策)
- 議員全員協議会

なお、本会議、予算特別委員会の模様はケーブルテレビのふくチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。

お願い・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にはいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ
議会事務局 議事調査課
0776-201510